

公共施設マネジメント戦略会議（全体調整部会） 令和5年度第2回会議次第

令和5年（2023年）9月21日（木）
庁内フォーラム開催

◎ 議 題

「FM戦略プラン（第7章）」に位置付けた取組みの現状と今後の予定について

▽会議資料

資料1 「FM戦略プラン（第7章）」に位置付けた取組みの現状と今後の予定
について

【参考】 横須賀市FM戦略プラン（概要版）

事務担当：財務部FM推進課

山中・石川・飯田

内 線 1 7 4 7 ・ 6 5 4 6

直 通 8 2 2 - 9 6 1 7

◎ FM戦略プランの取組状況について

【財務部 FM推進課】

1 「FM戦略プラン（第7章）」に位置付けた取り組みの現状と今後の予定

(1) FM戦略プランの方針を早期に発揮させるための取り組み

番号	①	取組名	地域コミュニティの拠点づくり																				
		概要 (プラン記載内容)	多様な世代の地域住民が、集い、交流できる「居場所機能(個人が予約なしで自由に訪れることができるスペース等)」を、当該地域の拠点となっている施設に設けることについて検討します。																				
		令和4年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センターや青少年の家など、年齢等で利用スペースや利用時間帯が区分されている複合型の施設であった池上・武山市民プラザについて、世代にとらわれない多様な使い方ができる地域拠点となるように、運営管理の一元化を令和4年10月に行いました。 上記の取り組みについて、北下浦市民プラザについても検討に着手しました。 																				
		今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に始めた上記の検討に基づき、令和6年度から、北下浦市民プラザで運営・管理の一元化を実現します。 既に検討に着手した施設以外についても、居場所機能を設けた地域拠点のあり方について、さらに検討を進めます。 拠点設置先候補である学校における拠点づくりについては、横須賀市教育環境整備計画と整合性を図りながら、検討を進めます。 令和6年度末に廃止を予定している大楠幼稚園の跡施設について、居場所機能を含めた活用方法を検討します。 																				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">R5(2023)</th> <th>R6(2024)以降</th> </tr> <tr> <th>前期</th> <th>中期</th> <th>後期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">北下浦市民プラザの運営・管理の一元化準備(～R5)</td> <td>他の複合型施設の運営・管理一体化の検討</td> </tr> <tr> <td colspan="4">学校施設への地域拠点の設置を教育環境整備計画と整合性を図り検討</td> </tr> <tr> <td colspan="3">大楠幼稚園跡施設に居場所機能等の設置検討(～R6)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	R5(2023)			R6(2024)以降	前期	中期	後期		北下浦市民プラザの運営・管理の一元化準備(～R5)			他の複合型施設の運営・管理一体化の検討	学校施設への地域拠点の設置を教育環境整備計画と整合性を図り検討				大楠幼稚園跡施設に居場所機能等の設置検討(～R6)			
R5(2023)			R6(2024)以降																				
前期	中期	後期																					
北下浦市民プラザの運営・管理の一元化準備(～R5)			他の複合型施設の運営・管理一体化の検討																				
学校施設への地域拠点の設置を教育環境整備計画と整合性を図り検討																							
大楠幼稚園跡施設に居場所機能等の設置検討(～R6)																							

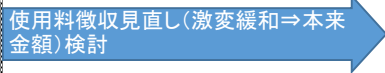
番号	②	取組名	老朽化施設に対する安全確保の取り組み		
概要 (プラン記載内容)		<p>旧耐震基準で整備された施設を中心に、安全確保に向けた対応を図ります。 (旧耐震基準建物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の家:8施設【追浜・本公郷・衣笠・森崎・浦賀・鴨居・久里浜・大楠】 ・老人福祉センター:2施設【船越・秋谷】 ・市営住宅:4施設【田浦月見台・長浦・大津・池の谷戸】 			
令和4年度の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の家を廃止する際には、当該施設が担う放課後児童の居場所機能について、近隣小学校へ放課後子ども教室を設置することにより対応することとしました。 ・青少年の家5施設(追浜・衣笠・浦賀・鴨居・久里浜)については、令和5年度末の廃止に向けて、地域に対する説明を行いました。 			
今後の予定 (令和5年度以降)		<ul style="list-style-type: none"> ・廃止対象の青少年の家について、その代替機能の検討と併せて、順次廃止を進めます。 ・廃止済の田浦月見台住宅については、検討に基づき、他用途での活用を図ります。 ・北消防署追浜出張所については、移転の準備を引き続き行います。 ・公園水泳プールについては、代替機能として学校プールを利用する、検討と併せて、令和5年度以降、順次廃止を進めます。 ・大楠地区で、大楠青少年の家と秋谷老人福祉センターを廃止し、周辺施設の再編の検討を進めます。 ・その他、相当の築年数が経過した公共施設については、安全性確保の観点や、維持管理費の状況を踏まえ、廃止の必要性を検討します。 			
		R5(2023)			R6(2024)以降
		前期	中期	後期	
		<p>取り組み①と連動した廃止(青少年の家)</p> <p>市営住宅長寿命化計画に基づき順次取組み(市営住宅)</p> <p>北消防署追浜出張所の移転準備</p> <p>大楠地区の施設再編(~R7)</p> <p>公園水泳プールの廃止(R5~)</p>			


番号	③	取組名	施設の集約・複合化に向けた取り組み
概要 (プラン記載内容)			施設の移転・更新を行う際には、他施設との集約・複合化によって面積縮減を図り、より効率的で利便性の高い施設としていくことを原則とします。
令和4年度の状況			<ul style="list-style-type: none"> 当プラン第7章2(1)①～⑥の再編を伴う取り組みを実施する際には、原則として、集約・複合化を念頭に入れて検討しました。 令和5年度末の坂本青少年の家の廃止と、令和6年度中の跡地への坂本コミュニティセンター移転に向けて、地域に対する説明を行いました。 役所屋追浜店及び追浜市民活動サポートセンターを令和4年9月末に廃止しました。 田浦青少年自然の家については、ソレイユの丘のキャンプ機能拡充に併せて、令和4年度末で廃止しました。
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、施設の新設や建て替えにあたっては、周辺の公共施設との集約・複合化を常に意識して進めます。 特に、施設の拠点性や効率的な利用という視点で、横須賀市教育環境整備計画に基づき検討対象となる学校施設の複合利用に着目します。 坂本コミュニティセンターの現坂本青少年の家への移転に向けて、具体的な使用方法の検討など、準備を令和6年度に向けて進めます。 消防団第10分団と北消防署追浜出張所の移転・統合の準備を引き続き行います。 森崎保育園とハイランド保育園を統合し、久里浜公園水泳プール跡地へ、(仮称)南こども園を令和8年度に向けて整備します。 大楠青少年の家や秋谷老人福祉センターの廃止を踏まえて、大楠幼稚園跡施設の活用方法を検討します。 		
	R5(2023)		
	前期	中期	後期
	2(1)①～⑥の再編を伴う取り組みの実施時に併せて集約・複合化を検討		
	坂本コミュニティセンターの移転準備(～R6)		
	消防団第10分団と北消防署追浜出張所の統合準備		
森崎・ハイランド保育園を統合し(仮称)南こども園を整備(～R8)			
大楠地区公共施設再編に伴い大楠幼稚園跡施設の検討(～R7)			
R6(2024)以降			

番号	④	取組名	民間との協働による取り組みの推進		
概要 (プラン記載内容)	PFI手法のように制度化された公民連携はもちろん、民間施設の利活用や民間団体との協力関係構築など、費用を抑えつつ良質な公共サービスを提供することが期待できる民間との協働について、その可能性を積極的に検討します。				
令和4年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅のうち、本公郷改良アパートの建て替え事業については、引き続き、PFI手法により、取り組みを進めました。 秋谷老人福祉センターの廃止にあたっては、地域拠点としての必要性を念頭に置きながら、民間との連携も視野に入れた跡地活用の検討を開始しました。 未利用の土地・建物の活用にあたり、新たに開設した「民官連携推進HP」へ掲載することにより、民間と連携した取り組みを積極的に促進しました。 				
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> 上記の取り組みを引き続き進めます。 老人デイサービスセンター(本町・鴨居・北下浦)を廃止し、民間サービスへの機能移転を進めます。 ソレイユの丘については、Park-PFI制度と指定管理者制度により、新たな魅力の創出に向けて、グランピング施設やカフェレストランなど交流拠点機能を整備し、令和5年度にリニューアルオープンしました。 施設サービスの提供にあたり、民間等が所有する施設等を活用する手法について検討を進めます。 				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	本公郷改良アパートの建て替え(PFI)を実施(~R7)				
	秋谷老セン跡地活用に関する庁内部局間での連携した検討(~R6)				
老人デイサービスセンター(本町・鴨居・北下浦)の廃止					
民間・他団体保有施設活用の検討					

番号	⑤	取組名	適正な施設保全の推進		
概要 (プラン記載内容)	施設の保全に関する計画を策定し、長寿命化に向けた取り組みを計画的に行います。				
令和4年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設保全計画で優先的に対処すべきと評価した建物の長寿命化を図るため、大規模改修等の優先順位付けを行い、それに基づき予算計上を実施しました。 保全の視点を踏まえて、施設に対する令和5年度予算の調整を実施しました。 				
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設全般で突発的に生じる施設修繕に対し、柔軟かつ早急に対応するため、令和5年度からFM推進課に緊急修繕料の予算を新たに計上しています。 引き続き、公共施設保全計画で示した建物の評価結果に応じた予算化を進め、大規模改修等の長寿命化に向けた改修・修繕を実施します。 				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	計画に基づく保全の実施				
	評価結果に応じた予算計上				

番号	⑥	取組名	小・中学校の適正規模・適正配置の取り組み		
概要 (プラン記載内容)	<p>本市には、小学校46、中学校23の計69校の市立小・中学校があり、床面積で見ると、公共施設全体の約4割を占めています。</p> <p>今後、児童数が少なくなる学校や、通学距離が長い学校等について適正規模・適正配置を進めるため、具体的な検討地域や時期を定めた「実施計画」を策定します。</p> <p>「実施計画」に基づき、学校関係者や保護者、地域の方々と構成する「地域別小・中学校適正規模・配置検討協議会」を設置し、通学区域の見直しや統廃合などの方策を検討します。</p>				
令和4年度の状況	<p>・横須賀市教育環境整備計画に基づき、教育委員会が、田浦小・長浦小、走水小・馬堀小の将来のあり方について、地域との意見交換を始めました。</p>				
今後の予定 (令和5年度以降)	<p>・計画に位置付けた学校のうち、田浦小・長浦小、走水小・馬堀小については令和7年度までの間に、逸見小・沢山小・桜小・汐入小については令和11年度までの間に検討します。</p> <p>・①の地域拠点機能をはじめ、学校機能以外の公共施設の機能を学校再編後の跡地や学校内に設ける場合には、横須賀市教育環境整備計画における当該校の位置づけを踏まえ、地域別の検討を行うことを基本とします。</p> <p>・学校の再編はFM戦略プランの目標達成上も重要な位置づけを占めるので、強固な連携を図ります。</p>				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	計画で位置づけた学校(田浦小・長浦小、走水小・馬堀小)を対象にした検討(～R7)			計画で位置づけた学校(逸見小・沢山小、桜小・汐入小)を対象にした検討(～R11)	

番号	⑦	取組名	施設使用料等の見直し		
概要 (プラン記載内容)	将来の公共施設の適正な管理と安定的な運用に向けて、施設使用料等のあり方を見直します。				
令和4年度の状況	・令和4年10月から、予約方法の利便性向上とあわせて、市外料金を導入しました。				
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に、激変緩和措置を講じた暫定金額等の見直しを行います。 ・使用料改定に伴う収入増については、FM戦略プランの効果額として計上します。 				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
					

番号	⑧	取組名	維持管理費縮減の取り組み		
概要 (プラン記載内容)	維持管理費の縮減に向けて、維持管理手法や委託方法の見直しの他、施設のあり方についても検討します。				
令和4年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・池上市民プラザについて、令和4年10月から、老人福祉センター、青少年の家を廃止してコミュニティセンターと運営・管理の一元化を図るとともに、管理方法も老人福祉センターのみの指定管理から、全館の指定管理に変更しました。 				
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記取り組みの効果を確認した上で、他施設への波及も検討します。 ・保守管理について、個別契約を複数契約に見直した場合、市内の中小事業者に影響を及ぼす可能性もあるため、契約形態の見直しについては、慎重に検討します。 ・将来的に複数の業務や施設を包括的に委託する「包括委託」の必要性も検討するため、先進自治体の調査を引き続き行います。 				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
					

番号	⑨	取組名	利用率向上のための取り組み		
概要 (プラン記載内容)	利用率向上を図るため、市民にとって利便性の高い施設となるように、ソフト・ハードの双方から取り組みを進めます。				
令和4年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用予約が必要な施設について、当日予約の方法や団体・個人の利用単位を緩和するとともに、空き時間については市民以外の利用も可能とするなど、利用率向上に向けた各種利用条件緩和を令和4年10月に行いました。 ・老人福祉センターや青少年の家など、年齢等で利用スペースや利用時間帯が区分されている複合型施設であった池上・武山市民プラザについて、世代にとらわれない多様な使い方ができる地域拠点となるように、運営・管理の一元化を令和4年10月に行いました。 				
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の池上・武山市民プラザの取り組みと同様に、令和6年度からの実施に向けて、北下浦市民プラザでも運営・管理の一元化を進めます。 ・利便性向上を図っても利用率向上が見込みにくい施設や、行政サービスの観点から見直しが必要と思われる施設については、施設やサービスの縮減も方向性のひとつとして検討します。 				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	北下浦市民プラザの運営・管理の一元化準備			北下浦市民プラザの運営・管理の一元化	
利用状況が思わしくない施設等の縮減の検討					

番号	⑩	取組名	未利用施設の速やかな資産活用		
概要 (プラン記載内容)	前記(①～⑨)までの取り組みに伴い、行政目的での利活用が見込まれなくなった施設については、速やかに売却・貸付を行うことや、サウンディング調査を行い、新たな活用方法を民間事業者から募ることなど、資産としての活用を積極的に進めます。				
令和4年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・土地・建物の適正利用について検討するため、公有未利用地等の有無とともに、当該地等の利活用の希望有無について全庁照会し、庁内マッチングの取り組みを進めました。 ・未利用の土地・建物の活用にあたり、新たに開設した「民官連携推進HP」へ掲載することにより、民間と連携した取り組みを積極的に促進しました。 				
今後の予定 (令和5年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> ・浦郷改良アパート跡地への夏島町自転車等保管所移転を進めるとともに、余剰地については、民間等への有償貸付等を検討します。 ・定期的な調査による未利用施設の状況確認の他、部局の取り組みに伴い生じた突発的な事例にも随時対応していきます。 ・船越老人福祉センター及び上町保育園跡地について、売却手続きを進めます。 				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	浦郷改良アパート跡地への自転車等保管所移転、その他余剰地の貸付検討				
船越老人福祉センター跡地の売却、上町保育園跡地の売却					

(2) 横須賀再興プランに位置付けられている取り組み

番号	①	取組名	スクールコミュニティの推進		
概要 (プラン記載内容)	子どもから高齢者まで様々な世代が交流できる仕組みとして、小学校等の学校施設内に地域コミュニティ機能を集約するなど、地域のコミュニティ拠点を整備します。				
令和4年度の状況	・モデル校(汐入小学校、鷹取小学校、馬堀小学校)で、事業継続と事業定着に向けた仕組みを構築しました。				
今後の予定 (令和5年度以降)	・学校と地域の連携事例の調査や関係者と協議し、令和5年度には新たに2校設置します。 ・実施計画期間である令和7年度末までに、設置校を20校まで拡大することについて検討します。				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	汐入小・鷹取小・馬堀小で事業実施			新たな2校で事業実施	
			その他地域で同様の事業実施を促進(~R7)		

番号	②	取組名	市街地再開発事業における公共施設の参画		
概要 (プラン記載内容)	中心市街地や拠点市街地の活性化、防災性の向上、都市機能の更新を図るため、市街地再開発事業への支援を行います。				
令和4年度の状況	・追浜駅前第2街区市街地再開発事業において、図書館の整備を検討しました。				
今後の予定 (令和5年度以降)	・(仮称)追浜駅前図書館については、令和9年度の開設に向け、令和5年度は、管理・運営手法等の検討を行います。				
	R5(2023)			R6(2024)以降	
	前期	中期	後期		
	追浜駅前 計画・設計			追浜駅前 除却・工事(~R9)	
(仮称)追浜駅前図書館 管理・運営手法等の検討					